

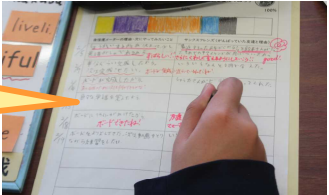


第5学年 外国語科 「日本のおすすめの場所を紹介しよう～Welcome to Japan～」
 学習指導者 田中 明日香

<p>主張点</p>	<p>ニュージーランドの小学生に日本のおすすめの場所を紹介しようと単元を通して目的意識、相手意識をもって活動できるようにしました。子供たちが伝えたいと考えた行事や季節、食べ物と味覚などの表現について、子供たちの意識に合わせて学習できる単元構成にしました。</p>
<p>前時までの学び</p>	<p>外国の小学生に日本のことを知ってもらうという目的意識をもって、自分の行ったことのあるおすすめのと伝えたい事柄を決めました。必要な英語表現を組み合わせ、写真やイラストを添えて一枚のホワイトボードにまとめました。</p>
<p>〈課題設定以前〉 1 学習課題を設定する。</p>	<p>単元の導入で子供たちと考えた紹介プラン（学習計画）や前時までに書いた振り返りカードを見て、これまでの学習を想起し、単元のゴールに向けて本時したいことを共有して、学習課題を設定しました。</p> <p>前の時間は、紹介ボードを完成させました。練習して、もっと外国の人に分かりやすい紹介にしたいです。</p> 
<p>学習課題：友達と見せ合って、よりよい紹介にしよう</p>	
<p>〈課題解決中〉 2 グループで紹介し、質問やアドバイスをし合って改善点を見付ける。 3 自分の紹介を見直す。</p>	<p>活動のはじめにHRTとママーず（保護者による英語学習ボランティア）による活動のモデリングをして、互いの紹介を見合う視点をもつことができるようにしました。子供たちは、お互いの紹介を伝え合うことを通して、自分の紹介の伝わりにくいところや友達の表現の工夫を見付けて、自分の紹介内容を見直していききました。交流中には、ママーずはグループに入って、英語表現を教えたり、グループのよいやり取りを見付けて称賛・紹介して中間評価を行ったりしました。</p> <p>阿波踊りの説明は「dance」でいいかな。ママーズさんに聞いてみよう。</p> <p>What's Awa odori? 阿波踊りと聞いても、外国の人は分からないと思うよ。</p> 
<p>〈課題解決後〉 4 本時の学習をまとめ、学習の振り返りをする。</p>	<p>自信度をメーターで表し、「自信度の理由と次にやってみたいこと」「頑張っていた友達」の観点で振り返り、紹介プランに位置付け、次時の課題設定へとつなげられるようにしました。</p> <p>厳島神社について詳しく説明できたから、自信度が80%まで上がりました。説明が加わったので、次はもう少し練習したいです。</p> 
<p>考察</p>	<p>子供たちが英語を聞く機会を増やすために、モデリングや中間評価の場面をもっと設定することが効果的である。グループでアドバイスし合ってよりよい紹介にするためには、互いによく知っている場所を選んで紹介する方がよい。</p>